

# 30歳迎えた白石区ふるさとまつり

# 区民一丸で祝う!



発行所  
北海道新聞社  
郵便番号 060-8711  
札幌市中央区大通西3-6  
電話 011(221)2111  
© 北海道新聞社 2005



会場内のあちこちでふれあいの輪が広がった

17日「第30回白石区ふるさとまつり」がアサヒビール園内を会場に開催され、開拓者の郷里・宮城県白石市長ら約30人も来区、大勢の区民と交流した。前日は白石小学校敷地に建立された開拓功労者・佐藤孝郷顕彰碑の除幕式も行われた。

## 8地区合同運営へ

同まつりはこれまで区民のふれあいで会場を変えながら開催してきた。今回は8地区合同の運営で、田中貴誠実行委員長は「各種団体の横のつながり」と区民のふれあいを固定化し、区民皆の参加できるもの

## 知恵を絞る

結果があがった。今回は8地区合同の運営で、田中貴誠実行委員長は「各種団体の横のつながり」と区民のふれあいを固定化し、区民皆の参加できるもの

にしていきたい」と話す。広いアサヒビール園敷地内の会場は子どもたちの楽しめるコーナー、子育てママも参加できくつろげるコーナー、舞台で自慢の喉を披露したり、楽しく飲食できたコーナーと、参加し易いバラエティに富む設定がされた。

上田文雄市長や開拓郷里が同じ登別市内の田史郎助役、来区した風間康静白石市長ら約30人も区民らとの交流を楽しんだ。

「先人の開拓の苦勞を思いやる気持ちや人情味が危うい」との思いから「白石区ふるさと会」(清水駕会長)が設立された。

「先人の開拓の苦勞を思いやる気持ちや人情味が危うい」との思いから「白石区ふるさと会」(清水駕会長)が設立された。

「先人の開拓の苦勞を思いやる気持ちや人情味が危うい」との思いから「白石区ふるさと会」(清水駕会長)が設立された。

「先人の開拓の苦勞を思いやる気持ちや人情味が危うい」との思いから「白石区ふるさと会」(清水駕会長)が設立された。

## 開拓功労者・佐藤孝郷顕彰碑除幕

16日、白石地区の開拓功労者・佐藤孝郷の顕彰碑除幕式が建立地の白石小学校敷地内で行われた。

同区の前身・白石村は仙台藩白石領(現白石市)片倉家の家臣らによって明治4(1871)年に開拓の鉞が振り下ろされた。その若きリーダーが佐藤孝郷。原始林を切り開き最月寒に入植、村の礎を築いた。諸般の進める「人づく敵しい中、翌年に校の前身・善俗堂学問所を開設し人づくりに重点



除幕された佐藤孝郷顕彰碑

人づくりに重点を置く。同碑は町づくりの原点を見つめるシンボルとも言える。

購読のお申込は北海道新聞	0120-464-104 (ヨムヨドーシン)	または、下記北海道新聞販売所まで
菊水元町	823-6141	北郷児玉販売所 0120-717891
黒大清水	0120-911858	東白石玉田販売所 0120-571203
川山清水	0120-311577	美南園野坂販売所 0120-971176
販山清水	0120-561924	南郷坂下販売所 0120-750902
販山清水	0120-874543	



# 祝第30回白石区ふるさとまつり



佐藤孝郷頭彰碑除幕式にて=16日



風間康静白石市長(左)と上田札幌市長



北海道新聞・道新スポーツをまだお読みでない方へ、お試し**無料サンプル**お届けいたします。  
北海道新聞・・・月ぎめ定価 3,925 円 道新スポーツ・・・月ぎめ定価 2,955 円 ※詳しいお問い合わせは北海道新聞販売所(裏面)まで

氏名 \_\_\_\_\_ 住所 \_\_\_\_\_ ☎ \_\_\_\_\_

\*個人情報の取り扱いについて  
お客様にご記入いただいた個人情報は、該当する道新販売所に連絡し、試読紙の配達ほか、販売所の営業活動や読者サービスのご案内に利用させていただきます。  
また、北海道新聞社は、お客様からお預かりした内容を販売所への連絡管理のため一時保管し、連絡確認後情報は破棄します。